



『M&A年鑑2025』1月30日発売、過去最多の2024年を10年来の動きから解説



M&A

Online（ストライクが運営）編著による『M&A年鑑2025』（ダイヤモンド社刊）が2025年1月30日に発売されます。2024年に発表された上場企業の全M&A1221件(※)を収録し、年間動向をさまざまなデータを用いて多面的に総括・分析。増加するM&Aを10年来の動きをもとに解説しています。2021年の発刊以来、今回で5度目の発行となります。

※適時開示ベース、経営権が移転するM&A、グループ内再編除く

上場企業のM&A全1221件を多面的に分析

2024年に発表された上場企業の全M&Aを業種別に収録、17年ぶりに過去最高を記録した2024年について総括しました。取引の件数、海外M&Aの推移と国・地域別の内訳、TOB（株式公開買い付け）の推移などのほか、主要業界動向（動向自動車、IT・ソフトウェア、運輸、外食・フードサービス、小売、コンテンツビジネス）からも細かく分析し、M&Aの動向を解説します。

『ハゲタカ』の著者 真山仁氏、GENDAの申真衣代表取締役社長にインタビュー

"敵対的買収"を世に知らしめた経済小説『ハゲタカ』の発刊から20年が経過しました。特別インタビューでは、同シリーズの著者である真山仁氏に、M&Aが日本企業や経済をどのように変えてきたか語っていただきました。また、2024年に適時開示ベースで11件の最多M&Aを実施したGENDA。エンターテインメント事業を幅広く展開する同社の申真衣代表取締役社長に、M&A戦略について伺いました。

関連記事はこちら・小説『ハゲタカ』から20年、小説家・真山仁氏に聞く「M&Aは日本をどう変えたか？」・申真衣社長に聞く「世界一のエンターテインメント企業」目指すGENDAのM&A戦略は？

『ダイヤモンドMOOK M&A年鑑2025』を100名様にプレゼント

発売にあたり、2025年2月28日までにご応募いただいた方を対象に抽選で100名様に『ダイヤモンドMOOK

M&A年鑑2025』をプレゼント。下記のバナーをクリックすると応募できます。SNSキャンペーンからも応募可能ですので、ぜひ皆様、ご参加ください！

販売ページなど詳細

詳細

タイトル：ダイヤモンドMOOK M&A年鑑2025

価格：1980円（税込み）

発売日：2025年1月30日

発行元：ダイヤモンド社amazon.co.jp販売ページはこちら

主要コンテンツ

詳細

○過去最多件数更新、2024年のM&Aを多面的に分析、10年来の動きも解説

- 件数と金額の推移、業種別で見る件数の推移、海外M&Aの推移と国・地域別の内訳、TOBの推移、M&Aを活発化させた東京証券取引所の取り組みなど
- 数値で見る2024年のM&A（一目で俯瞰）
- 抄録（2024年の上場企業のM&A1221件を業種別掲載）

M&Aの今を読み解く特別インタビュー

- 経済小説『ハゲタカ』シリーズ著者、真山仁氏
- GENDA代表 申真衣氏

2025年の先行きを展望、主要業界のM&A動向

- 自動車、IT・ソフトウェア、運輸、外食・フードサービス、小売、コンテンツビジネス